



2020年5月15日

各 位

株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ  
 代表者名 代表取締役社長 長 井 啓  
 (コード番号 : 6324)  
 問合せ先 取 締 役 丸 山 顕  
 執 行 役 員 上 條 和 俊  
 TEL.03-5471-7810

### 第4四半期受注高・売上高実績(単体)について

当社の2020年3月期第4四半期(2020年1月1日~2020年3月31日)の受注高・売上高実績(単体)を下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 受注高実績

(金額単位:百万円)

区 分 製品区分	第4四半期			第1~第4四半期累計	
	金 額	前年同期 比 (%)	前四半期 比 (%)	金 額	前年同期 比 (%)
減 速 装 置	4,384 (1,056)	230.3 (150.4)	110.9 (84.3)	12,882 (3,654)	70.8 (89.7)
メカトロニクス製品	1,062 (368)	119.5 (86.7)	127.4 (131.3)	3,285 (980)	74.4 (54.9)
合 計	5,447 (1,424)	195.0 (126.4)	113.8 (92.9)	16,167 (4,635)	71.5 (79.1)

注) 括弧内の数字は輸出受注高であります。

#### 2. 売上高実績

(金額単位:百万円)

区 分 製品区分	第4四半期			第1~第4四半期累計	
	金 額	前年同期 比 (%)	前四半期 比 (%)	金 額	前年同期 比 (%)
減 速 装 置	4,371 (1,355)	45.8 (75.5)	140.5 (165.4)	16,052 (4,239)	37.2 (49.0)
メカトロニクス製品	909 (324)	69.3 (52.3)	104.7 (94.8)	3,735 (1,325)	60.8 (51.6)
合 計	5,281 (1,680)	48.7 (69.5)	132.7 (144.6)	19,788 (5,564)	40.2 (49.6)

注) 括弧内の数字は輸出売上高であります。

#### 3. 第4四半期の概況

- (1) 当第4四半期の受注高は54億47百万円となり前年同期比、前四半期比ともに増加しました。
- (2) 用途別の受注動向につきましては、前年同期比では産業用ロボット向け、半導体製造装置向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向けなどが増加しました。前四半期比ではモーターメーカー向けギアヘッドは減少しましたが、半導体製造装置向け、産業用ロボット向け、フラットパネルディスプレイ製造装置向けなどが増加しました。
- (3) 前年同期比で受注高が増加したのは、産業用ロボット向けを中心に一部のお客様や代理店各社

において、当社製品に係る在庫調整が進展したことが主な要因です。また前四半期比では、前述のような在庫調整を背景とした産業用ロボット向けの受注増加に加え、半導体市場の市況回復に伴う設備投資案件の増加により、半導体製造装置向けの受注が増加したことが主な要因です。なお、当第4四半期における月次ベースの受注額は概ね安定的に推移しており、新型コロナウイルス感染症による著しい影響は見られませんでした。先行きに対する不透明感は日増しに高まっておりますので、今後の楽観を許さず慎重に動向を注視してまいります。

- (4) 当第4四半期において、前四半期以前の受注分のうち、一部のお客様の生産計画や製品仕様の変更などを主因とした受注の取り消しが41百万円発生しておりますが、当第4四半期における受注活動の結果と実需を適切に表すため、上記表中の受注実績は当該取り消し額を差し引く前の金額を記載しております。
- (5) 輸出受注高は、前年同期比では増加しましたが、前四半期比では減少しました。地域別では、前年同期比で欧州は減少しましたが、中国、北米、台湾、韓国は増加しました。前四半期比では北米、中国は減少しましたが、台湾、韓国、欧州は増加しました。
- (6) 当第4四半期の売上高は、前年同期比では51.3%減少、前四半期比では32.7%増加の52億81百万円となりました。

本資料に記載の数値は、会計監査人による監査を受けておりませんので、正式な決算数値とは差異が生じる可能性があります。

以上